

● 「ヴァーレ・ブラジル」が鹿島港に入港しました

〈見学会参加報告〉

日本が過去受け入れてきた鉱石船の中では最大船型となる、ヴァーレマックス型鉱石船「ヴァーレ・ブラジル」が、新日鐵住金株式会社鹿島製鉄所の原料バースに入港しました。このサイズの鉱石船の鹿島港入港は、今回が初めてとなります。

6月19日、港湾関係者等を対象に見学会が実施されたため、出席して参りました。

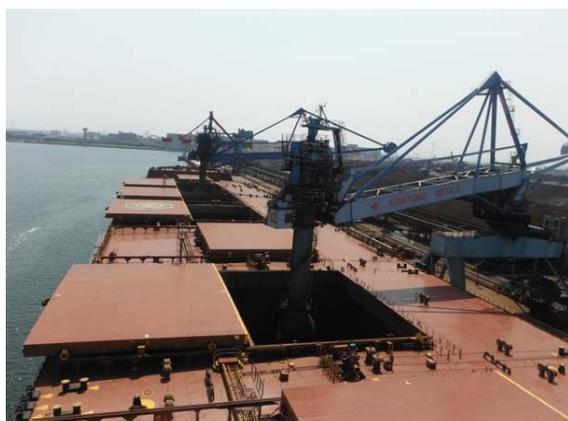
当日は、船長の歓迎のご挨拶の後、ブリッジとエンジンルームについて説明をしていただきました。

乗組員の方と見学者との間で活発な意見交換がされるなど、意義深い見学会となりました。

〈ヴァーレ・ブラジル諸元〉	
総トン数	198,980 トン
積載重量	402,000 トン
全長	362 メートル
型幅	65 メートル
満載時喫水	23 メートル
建造年月	平成23年3月
船籍	シンガポール



新日鐵住金株式会社公表資料より



ブリッジから見た荷役の様子



歓迎の挨拶をされる船長



エンジン(36,929馬力)



意見交換の様子